

次世代自動車センター浜松 活動レポート Vol. 214

■ IAA MOBILITY 2023 視察 Web 報告会（会員限定）

2023年9月4日から10日にかけて、ドイツ・ミュンヘン市の「ミュンヘン見本市会場」を中心会場に欧州最大のモーターショーであり、欧州の自動車産業動向を知る重要な場となっています「IAA MOBILITY 2023（ミュンヘンモーターショー）」が開催されました。

次世代自動車センター浜松では、次世代自動車に関する最新情報を収集する一環として視察を行ない、視察レポートを取りまとめました。

今回、会員企業の皆様に、次世代自動車技術のトレンドや企業の取り組みについての最新情報を得る機会としてご活用いただくため、望月センター長が講師となって、レポートに基づいて、IAA MOBILITY 2023に出展された自動車メーカーや部品メーカーの最新次世代自動車技術について Web 報告会を開催しました。

■ 日 時： 令和5年11月14日（火）10時～11時10分

■ 場 所： Web形式

■ 参加者： 140社/534名



【参加者の声】

- ・展示会の全体像だけでなく EV の世界動向まで把握することができた。また、各展示ブースの概要、特徴等を網羅して頂き、大変良く理解することができた。
- ・電気の力でクルマを動かす技術だけでなく、人（アナログ）と装置（デジタル）をどうやってつなげるかの技術が多く紹介されており、ヨーロッパでは先行した技術開発と環境が揃っていることを知ることができた。
- ・世界的な BEV 化の動向がわかった。そのほか自動運転技術やコネクテッド化が進んでいる。
- ・電動化に関わる EU 法規制、販売動向、欧米 OEM ならびに部品サプライヤの最新技術動向を非常にわかり易くまとめて頂いた資料と解説のお陰で、技術トレンドとキーワードが大変良く理解できた。
- ・SDV、ソフトウェアやサービスでの紹介が多いことが分かった。
- ・最新のグローバル市場動向、各車両メーカーの EV 対応動向など網羅的に確認することができた。また、各部品メーカー動向についても、どのカテゴリにフォーカスし注力しているかが簡潔にまとめられており、大変参考になった。
- ・EV 市場動向をはじめ、部品メーカーや完成車メーカーの展示の様子など、情報量が豊富で、かつ写真が添付されているので、とても分かり易い。現地に行くことは難しく、注目度の高い分野の展示などを解説付きで見られることが、大変参考になった。
- ・欧州における自動車業界の動向が良く分かった。また、部品メーカーに焦点を当てた内容となっており、各社の取組が良く理解できた。
- ・視察内容が幅広く深堀りもされていたので、Web 等で調査しきれない内容も知ることができて参考になった。欧州の開発動向、特に OEM だけではなく Tier1 の展示品からの情報が貴重だった。
- ・欧州 OEM の動向や BEV の浸透具合、中国 OEM、バッテリーメーカーの欧州への取り組みなどの市場動向の情報が大変参考になった。
- ・Web ではほとんど知ることのできない部品メーカーの電動化に向けた取り組みを知ることができ、大変参考になった。また、冒頭でご説明いただいた各国の電動化計画や自動車関連規制計画を知ることができたのも今後の開発方針の策定に大変参考になる。
- ・各分野を代表する部品メーカーの最新動向がトピックス毎にまとめられており、グローバルでの今後の動向を認識することができた。特に SDV に関する開発や x in 1 の新システム、専門部品メーカーの新分野製品開発は、弊社での課題解決のヒントになってくると感じている。
- ・BorgWarner など従来トランスミッションを代表製品にしていたメーカーが e アクスルなどにチェンジしており今後弊社でも同様な製品展開していくことに参考となる。
- ・部品メーカーが多数出展していることに驚いた。加えてその部品メーカーがシステムサプライヤー化しつつあることにさらに驚いた。
- ・部品を複数まとめて 1 ユニットにする傾向があることの情報が得られた。今後、SDV 化が進むことの理解できた。
- ・欧州における各部品メーカーの取組みと中国企業の競争力がグローバルで拡大していることが理解できた。
- ・部品メーカーが自社の技術を生かし次世代の EV 市場に提案していることに驚いた。
- ・欧州の EV 化促進の背景に政策・インフラ・市場（社有車→中古市場で市民へ）が整っていること、SDV を知ることができた。